

MLF 利用者懇談会 第 23 回総会議事録

日時： 2023 年（令和 4 年）3 月 14 日（月）13:30-14:00 オンライン開催

場所： AQBRC C107：大山会長、飯沼幹事、梅垣幹事、二宮幹事、森議長、事務局（関口、長谷川）
オンライン

出席者：101 名（うち事務局 3 名）

（注：MLF 利用者懇談会会員名簿に名前のある方は 75 名）

議事概要：

1. 開会の辞

梅垣幹事より、第 21 回総会を開催する旨が述べられた。

出席者は 98 名であり、会員数（569 名）の 1/30 を超えており、総会は成立していることが確認された。

大山会長より開会のあいさつがなされた。

議長として森一広氏が二宮幹事から推薦され、選出された。

書記として森議長より二宮幹事が指名された。

森議長よりチャット機能を使つての質問、挙手による発言許可を求める手順について説明があった。

2. 第 8 期幹事会構成についての説明

大山会長より、大学、企業、施設の所属者で幹事会が構成されていることが説明された。

3. 令和 4 年度活動報告

大山会長より、分科会活動、共催等の事業、利用者への情報提供、会員勧誘のそれぞれの活動について報告された。

幹事会は年度内で 3 回開催されたことが報告され、それぞれの幹事会での議論内容について説明された。

特に利用懇の国際化のために HP の英語化と分科会活動の見直し状況について報告された。

4. 令和 4 年度決算報告

飯沼幹事より、令和 4 年度決算について報告がなされた。

過去 6 年間で繰越額が安定しており、安定的な運営ができていることが報告された。

5. 令和 5 年度の活動計画説明

大山会長より例年の利用懇としての活動に加えて、令和 5 年度は分科会の再構成・新設のルール策定、MLF への要望の絞り込みと具体的提案についての検討、国際化に向けた取り組みの検討を行うことが説明された。

6. 令和 5 年度予算案報告

飯沼幹事より過去の予算実績をもとに作成した令和 5 年度の予算案が示された。

サイエンスフェスタはハイブリッド形式での開催を想定して予算案が作成していることが報告された。

7. 審議事項

なし

8. その他

特になし

9. 閉会